

2019年度

事業計画書

公益財団法人 日産厚生会

当会の2019年度の事業活動計画は以下のとおりである。

1. 各施設における医学研究の推進

医学研究所の統括の下、各施設がそれぞれの施設特性に応じた臨床医学研究や予防医学研究の活動を実践し、その成果を学会発表や学術論文として外部に発信すると共に、医学フォーラムや院内研修会等を通じて、知識・技術の普遍化を促し、厚生会全体の医療水準の向上を図る。

①医学研究所

各施設の研究計画、研究活動を統括すると共に、関係諸学会への参画を継続的に支援する。第6回医学フォーラムを主催し、各施設・各部門の日々の研究成果の発表機会を提供すると共に、全体の研究マインド向上を図る。

また、今年度からは、玉川病院と他施設との共同研究や共同発表等への取組について模索し、厚生会全体の研究活動のより一層の活性化を支援する。

②玉川病院

各研究センター（透析、気胸、ヘルニア、股関節、リハビリ）・診療部・医療技術部及び看護部それぞれにおける研究活動への取り組みを推進すると共に、研究成果の啓発・普及を図る。

③佐倉厚生園病院・玉川クリニック・診療所他

各々の施設特性に応じた研究活動を推進する。

- ・回復期・慢性期医療から在宅医療へのシームレスな移行に関する研究
- ・禁煙対策に関する研究
- ・健診データ等の集積と分析による予防医学研究

各施設における具体的な研究・調査の内容については4頁以降の(別表)のとおり。

2. 地域社会への貢献

(1) 医療活動の質の向上

それぞれの施設状況に応じ、救急医療体制の充実化、総合診療体制の整備、大学病院等高度先進医療機関との連携強化、チーム医療の実践強化等の取組みを進展させ、提供する医療の質の向上に務める。

(2) 保健予防活動、健康普及啓発活動の推進

各施設において、人間ドック、成人病検診、乳がん検診その他各種検診での検査項目の充実や検査精度の向上による、疾病予防や早期発見に努めると共に、各検診の受診率向上を図る。

玉川病院や佐倉厚生園病院では、従来から行っている各種教室（糖尿病教室、腎臓病教室、呼吸リハビリテーション教室等）、病院祭や看護の日といった一般市民向け院内公開行事等を継続的に実施すると共に、AED講習会、熱中症講習会、市民公開講座等の院外における啓発活動を引き続き実施する。

また、診療所やクリニックにおいては、産業医としての講演活動等において、禁煙指導や生活習慣病予防等をはじめとする、様々な健康普及啓発活動を展開する。

更に、玉川病院では、世田谷区・地域保健所・医師会等の要請に応え、医師、看護師、PT・

OT及びST等を、講演会・講習会に講師として派遣し協力する。

3. 各種教育・人材育成の推進

(1) 臨床研修医、後期研修医、特定行為研修看護師及び実習医学生の受入れ

玉川病院は基幹型臨床研修病院及び協力型臨床研修病院として、佐倉厚生園病院は協力型臨床研修病院として、それぞれ初期研修医を受け入れ、その指導を行う。

さらに玉川病院では、新専門医制度における内科領域の基幹施設として、後期研修医の受入れ・指導や、特定行為に係る看護師研修制度における指定研修機関として、看護師の育成を行うとともに、要請に基づいた複数の大学から医学生の受入れ・実習指導を行う。

(2) その他医療・介護関連の実習指導

玉川病院、佐倉厚生園病院、佐倉ホワイエにおいては、医療、看護、リハビリ、臨床検査、栄養、薬剤、メディカル・ソーシャル・ワーカー、介護福祉、医療事務等の学生に対し、実習指導を行うとともに、要請に応じて講師の派遣を行う。

4. 主要施設の医療活動・設備等について

(1) 当年度の想定患者数、健診者数は3頁の(参考)のとおり。

(2) 機器・設備の整備等

(玉川病院)

- ① X線透視装置及び移動式X線装置を更新し、診断能力の向上を図る。
- ② 心肺運動負荷装置を導入し、循環器患者診断の精度向上を図る。
- ③ マンモグラフィシステムを更新し、患者負担の軽減と診断精度向上を図る。
- ④ 本館・西病棟の耐震工事を完成させ、災害拠点病院を目指す。
- ⑤ 南館や東棟外来・病室系統空調機を交換し、患者環境の向上・充実化を図る。

(佐倉厚生園病院)

- ① 新館外壁等大規模修繕工事を実施し、診療及び療養環境の向上を図る。
- ② 本館エレベーターを更新し、療養環境の改善向上を図る。
- ③ 非常用発電機を更新し、施設の緊急時対応機能の向上を図る。

(玉川クリニック)

- ① 電子カルテ・画像配信システムを更新し、診療環境の整備充実化を図る。

(ホワイエ)

- ① 本館火災受信設備を更新し、施設の安全機能の向上を図る。

以上

(参考)

想定患者数、健診者数等

(1) 入院患者数 (単位:人)

種別	玉川病院		佐倉厚生園病院	
	2019年度予算 延人員	2019年度 一日平均	2018年度見込 一日平均	2018年度 一日平均の増減
一般	87,547	239.2	238.2	1.0
回復期リハ	13,176	36.0	35.2	0.8
地域包括ケア	13,909	38.0	38.0	0.0
計	114,632	313.2	311.4	1.8
2018年度見込	113,665			
対前年度	101%			

(単位:人)

種別	佐倉厚生園病院		2018年度見込 一日平均の増減
	2019年度予算 延人員	2019年度 一日平均	
療養	48,312	132.0	△ 1.1
回復期リハ	15,372	42.0	△ 0.8
計	63,684	174.0	△ 2.0
2018年度見込	64,222		
対前年度	99%		

(2) 外来患者数

(単位:人)

科別	玉川病院		佐倉厚生園病院		診療所		玉川クリニック	
	延人員	一日平均	延人員	一日平均	延人員	一日平均	延人員	一日平均
2019年度予算	205,512	701.4	18,605	63.5	18,160	75.4	28,900	95.1
2018年度見込	204,517	700.4	18,425	63.1	18,143	74.7	28,743	94.5
対前年度	100%	1.0	101%	0.4	100%	0.7	101%	0.6

(3) 健診者数

(単位:人)

種別	玉川病院		佐倉厚生園病院		診療所		玉川クリニック		合計 延人員
	延人員	一日平均	延人員	一日平均	延人員	一日平均	延人員	一日平均	
各種健診	9,000	7,413	18,850	5,720	40,983				
人間ドック	675	2,783	1,310	310	5,078				
計	9,675	10,196	20,160	6,030	46,061				
2018年度見込	9,629	10,074	20,147	5,943	45,793				
対前年度	100%	101%	100%	101%	101%				101%

(4) 佐倉ホワイエ利用者数

(単位:人)

区分	分入所延人員	1日平均	通所延人員	1日平均
2019年度予算	28,914	79.0	11,742	38.0
2018年度見込	28,470	78.0	11,543	37.6
対前年度	102%	1.0	102%	0.4

(別表) 研究・調査

I. 玉川病院

1. 研究センター

(1) 透析センター・腎臓内科

- ① 慢性腎臓病 (CKD) 重症化予防に対する多職種による包括的指導の有用性
- ② 維持透析患者に合併する下肢末梢動脈病変および重症虚血肢に対するフットケアの有用性
- ③ 血液透析患者における SPP (skin perfusion pressure) と C 反応性蛋白 (CRP) との関連
- ④ 臨床工学技士による血管エコーを用いた血液透析患者の VA (vascular access) 管理
- ⑤ 外来維持血液透析患者に対する透析中の運動療法の効果
- ⑥ 腹膜透析 (PD) 療法に関する業務への臨床工学技士のかかわり
- ⑦ 透析センターにおける災害対策活動の取り組み

(2) 気胸研究センター

- ① LAM
 - 1) リンパ脈管筋腫症の組織培養法の検討
- ② BHDS 症候群
 - 1) Birt-Hogg-Dube 症候群に対する DNA 解析と疫学
 - 2) BHD 症候群における皮膚病変の臨床および病理組織学的検討
 - 3) BHD 症候群における腎病変の画像診断的検討
- ③ 画像診断
 - 1) 女性自然気胸の原因診断における胸部 CT の有用性の検討
 - 2) 若年性肺気腫の画像診断と病理組織学的検討
- ④ 胸腔子宮内膜症
 - 1) 胸部子宮内膜症における横隔膜 MRI 診断の有用性
 - 2) 胸腔子宮内膜症の病期分類の検討
 - 3) 胸腔子宮内膜症の胸水の培養における診断法の検討
 - 4) 胸腔子宮内膜症の発症メカニズムの解明と新しいバイオマーカーの探索
- ⑤ その他
 - 1) 小児自然気胸に対する術後再発抑制の為の dual covering 法の検討若年性肺気腫の画像診断と病理組織学的検討
 - 2) 外国人患者に対する医療英会話学習法の検討

(3) ヘルニアセンター

- ① 日本ヘルニア学会鼠径ヘルニア治療のガイドライン改訂作業
治療前診断と診断方法などの見直し、改訂作業
- ② 鼠径部ヘルニアの画像診断と臨床実績の対比・研究
- ③ 小児における腹腔鏡下ヘルニア修復術 (LPEC 法) の研究と展開
- ④ 女性 Nuck 管水腫と子宮内膜症の関連およびその治療の研究
- ⑤ 腹腔鏡下修復術の標準化と病態別個別化の研究
- ⑥ De Novo 型、Sliding 型ヘルニアの病態と治療戦略の確立
- ⑦ 前立腺癌、膀胱癌術後症例に対する安全・確実な TAPP 法の研究
- ⑧ 鏡視下手術再発危険群の検討とその対策の研究
- ⑨ 腹壁癒痕ヘルニアの腹腔鏡下治療の導入と研究
- ⑩ 抗凝固剤、抗血小板剤等服用症例に対する治療戦略の研究

(4) 股関節センター

- ① 変形性股関節症に対する新しい人工関節治療法の研究の継続

- ② Corail 型 ステムの臨床比較
 - ③ SSI における α -defensin 判定効果の検討
 - ④ 関節温存療法としての寛骨臼回転骨切り術、大腿骨外反骨切り術、Chiarri 骨盤骨切り術適応
 - ⑤ 日本人の正常骨盤・股関節の形態計測
 - ⑥ 日本人の大腿骨髄腔形態に適応した新しい人工股関節の経過観察
 - ⑦ 人工股関節置換術後長期予後予測シュミレーションシステムの一般化と検証
 - ⑧ 人工股関節再置換術手術手技における適応と術式決定法の確率
 - ⑨ 変形性股関節症の発症メカニズムの解明
 - ⑩ 大腿骨近位部骨折治療法の確立と術後有害因子の検討
 - ⑪ 新しい人工股関節導入と臨床成績の検討
 - ⑫ Metal on Metal 人工股関節置換術の術後成績
 - ⑬ 大腿骨近位形態の異常と臨床的ステム前捻の相違における検討
 - ⑭ ステム形状の相違に伴う術後初期荷重の相違についての検討
- (5) リハビリテーションセンター
- ① 歩行同調型自立支援ロボットを用いた整形外科疾患、脳神経疾患でのリハビリへの応用とその改善に関する検討
 - ② 経頭蓋直流刺激、経頭蓋反復時期刺激を用いた脳卒中後高次脳機能障害、運動麻痺の改善に関する検討
 - ③ 痙縮に対するボトックス治療での効果の検討
 - ④ タブレットを用いた失語症自習プログラムの開発とその効率的活用に関する検討

2. 各診療科

(1) 循環器内科

- ① Rapid Response System (院内迅速対応システム) による院内患者急変の早期発見、予防についての検討
- ② 多職種チームによる心不全患者教育入院の効果についての検討
- ③ 経口内服不能な頻脈性心房細動例における、 β 遮断薬ピソノテープの効果に関する検討
- ④ 難治性心不全に対して当院の訪問看護と循環器内科の連携についての検討
- ⑤ 化学療法中の心機能評価についての検討
- ⑥ テレメトリー式心電送信機 (7 日間連続心電図モニター) による不整脈、失神患者の抽出について

(2) 呼吸器内科

- ① 呼吸器疾患患者の夜間酸素飽和度低下に関する研究
- ② 呼吸器疾患患者の睡眠時無呼吸患者の合併頻度に関する研究
- ③ 呼吸器疾患患者の身体活動量の経年的変化に関する研究
- ④ 呼吸器疾患患者の四肢筋肉量の経年的変化に関する研究
- ⑤ 呼吸器疾患患者の 6 分歩行試験の経年的変化に関する研究
- ⑥ 慢性咳嗽患者における呼気一酸化窒素測定の有用性に関する研究
- ⑦ 呼吸器疾患患者の診療の質に関する研究
- ⑧ 呼吸器疾患患者の入院バリエーションの研究
- ⑨ 呼吸器疾患患者のポリファーマの実態に関する研究
- ⑩ 呼吸器疾患患者の効率的な継続指示 (入院) に関する研究
- ⑪ 呼吸器疾患患者の ACP の現状に関する研究

(3) 消化器内科

- ① ヘリコバクターピロリ感染陰性例に発症した胃癌の検討
 - ② 慢性B型肝炎における核酸アナログ長期投与による予後検討
 - ③ 新薬を含めた慢性便秘症診療の現状
 - ④ 超高齢者に対する総胆管結石治療の検討
 - ⑤ 膵 IPMN の長期予後の検討
- (4) 糖尿病内科
- ① SGLT2 阻害薬の1型糖尿病への使用成績
 - ② 新しいGLP1製剤オゼンピックの使用成績
- (5) 脳神経内科
- ① 硬膜動静脈瘻における皮質下の石灰化に関する検討
 - ② 重症筋無力症と視神経炎の合併例に関する検討
 - ③ 孤発性 Creutzfeld-Jakob 病における脳 MRI 所見の検討
- (6) 消化器・一般外科
- [消化器・一般外科]
- ① (高齢者手術) 併存疾患を有する高齢の外科手術患者に対して QOL を重視した安全確実な手術を行い、入院期間を短縮するための臨床研究
 - 1) 高齢の消化器外科手術を実施した患者背景因子と発症した合併症の関連性 retrospective に検討し、適切な手術適応と周術期管理を導く
 - 2) 術後高齢者が安心して早期に退院できるように多職種チーム医療体制を構築する研究
 - ② (化学療法) 切除不能進行膵癌、胆道癌患者に対して ADL を保持しながら予後を延長するためにチームで行う化学療法および緩和・栄養支持療法の臨床研究
 - ③ (胆・膵手術) 膵頭十二指腸切除における安全確実な膵空腸吻合確立のための手技の工夫
 - ④ (食道手術) 食道癌手術に関して外科医、麻酔科医、外来・病棟・手術室・ICU 看護師、理学療法士、薬剤師、管理栄養士のチーム医療連携による ERAS (Enhanced Recovery After Surgery) プロトコルをとりいれた周術期管理の検討
 - ⑤ (胆嚢手術) 高度炎症慢性胆嚢炎や急性胆嚢炎症例に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術を安全に実施するための術前 MRCP 検査の有用性の検討
 - ⑥ (食道・直腸手術) 消化管吻合時の縫合不全をゼロにするための工夫をリサーチ
 - 1) 挙上胃管の血流を赤外線観察カメラシステムで測定し有効性を検討
 - 2) 低位前方切除術において経肛門のドレーンを留置することの有効性を検討
 - ⑦ (血管手術) 下肢静脈瘤に対する低侵襲性レーザー治療 (Closure RFG ジェネレーター) に関する治療結果の臨床研究
 - ⑧ (教育) 初期研修医 (外科重点コース2年生)、後期研修医 (外科専攻医) の技術向上を目的として腹腔鏡シミュレーションセンターを使用した腹腔鏡下手術の教育を実践
- [乳腺外科]
- ① (乳腺手術) 赤外線観察カメラを用いた ICG 蛍光法による乳癌手術におけるセンチネルリンパ節生検手技の臨床研究
 - ② (遺伝子解析研究) Stathmin1 および Survivin 遺伝子による乳癌予後予測因子・治療効果因子解析
- (7) 脳神経外科
- ① コンピュータ画像誘導による低侵襲手術の検討と確立
 - ② 脳神経外科手術におけるトラクトグラフィの応用と検討
 - ③ 術中 ICG (インドシアニングリーン) 脳血管造影による脳血管病変の検討

- ④ 重症脳梗塞患者に対する減圧術の工夫と検討
 - ⑤ 脳内および脳室内血腫除去に対する硬性神経内視鏡の利用と検討
 - ⑥ 血管性病変の手術におけるマイクロ超音波血流計の利用と検討
 - ⑦ 水頭症手術における、シャントシステムの比較検討 (Codman:Medos system, Medtronic Strata II vulve system, B.Braun: Miethke proGAV system)
 - ⑧ 正常圧水頭症における VSRAD の応用
 - ⑨ 認知症鑑別に有用な画像検査の検討
- (8) 整形外科
- ① 膝関節外科における新しい治療法の研究
 - ② 大腿骨近位部骨折成績不良例の検討
- (9) 皮膚科
- ① 皮膚疾患における光線療法 (ナローバンド UVB, エキシマライト) の有効な治療方法の確立と効果の検討
 - ② アトピー性皮膚炎における新しい治療の検討 (生物製剤、シクロスポリン、光線療法など)
 - ③ 尋常性乾癬における生物製剤、免疫調整剤の適切な使用の検討
 - ④ 薬疹における原因薬剤の同定と服薬指導による予防
 - ⑤ 接触皮膚炎や食物アレルギー、アナフィラキシーにおける原因物質の同定と生活指導
 - ⑥ BHD 症候群における皮膚症状の病理学的および疫学的研究、診断基準の確立
 - ⑦ 褥瘡における創傷被覆剤、持続陰圧吸引療法、外用剤の適切な使用の検討
 - ⑧ ウイルス性発疹症、疥癬の適切な診断と感染防御対策の確立
 - ⑨ がん治療に使用する分子標的薬の皮膚障害に対する予防的治療の検討
 - ⑩ 人工関節置換術前の金属パッチテスト施行による金属アレルギーの予防
- (10) 泌尿器科
- ① 光選択的前立腺蒸散術の臨床成績の集積および 2017 年から新規導入した術式 (Vaporization and resection 法) と射精温存法の検討
 - ② 去勢抵抗性前立腺癌に対する新規治療薬 (エンザルタミド、アビラテロン、カバジタキセル、塩化ラジウム) を組み入れた治療戦略
 - ③ PSA 高値症例に対する不必要な前立腺生検を回避するための MRI 検査の評価
 - ④ 腎細胞癌の集学的治療 (手術、分子標的薬) の検討
 - ⑤ 進行膀胱がんに対する放射線化学療法を併用した膀胱温存療法の検討
 - ⑥ 小切開創手術 (根治的腎摘除術、根治的前立腺全摘除術) の展開
- (11) 産婦人科
- ① 児の出生体重に関する因子についての検討
- (12) 眼科
- ① 白内障手術における水晶体核分割法の差による術後経過の比較
 - ② 白内障術後の屈折誤差に影響する要素の検討
 - ③ 強度近視眼における cilioretinal artery と cilioretinal vein の特徴
 - ④ Vogt-小柳-原田病患者の長期予後について
- (13) 麻酔科
- ① 喫煙者と非喫煙者における術中制吐薬の有効性の検討
 - ② 高齢の手術患者における局所麻酔薬による神経ブロックの有効性の検討
 - ③ 非常勤麻酔科医確保とその有効活用に関する検討

- ④ 医師不足地域への麻酔科医派遣協力システムの検討
- ⑤ 複数施設での麻酔科医相互補完に関する検討
- ⑥ 高齢の大腿骨頸部骨折患者の予後に影響する麻酔管理方法の検討
- ⑦ 高齢者大腿骨頸部骨折患者の手術待機期間と予後の関係の検討
- ⑧ 救急救命士気管挿管実習時の指導法と挿管成功率の検討
- ⑨ 術前呼吸機能検査結果と周術期呼吸器合併症の検討
- ⑩ 同一手術室で手術患者退出から次の手術患者入室までの最低必要時間の検討
- ⑪ 胸部外科手術と整形外科手術における側臥位手術体位と腕神経叢合併症の検討
- ⑫ 仙骨硬膜外造影剤を注入した際の造影剤の到達レベルと患者要因の関係について
- ⑬ 高周波治療による神経根ブロック時、その施行時間と治療効果の関係について
- ⑭ うつ状態と疼痛改善の早さに関係性はあるか。K6を用いた検討

(14) 病理診断科

- ① 潰瘍性大腸炎患者の粘膜治癒評価と尿中プロスタグランジン E 主要代謝産物 (PGE-MUM) の臨床的有用性の検討
- ② 脂肪腫と異型脂肪腫様腫瘍/高分化型脂肪肉腫 (ALT/WDLS) の組織、染色体、テロメア長と染色体の不安定性

(15) 歯科

- ① 周術期における歯科的介入についての検討

3. 医療技術部

(1) 薬剤科

- ① 医療の質向上および病院経営支援に対する薬剤師介入効果に関する研究
- ② 医薬品安全管理体制の構築に関する研究
- ③ 医薬品情報の収集・加工・提供に関する研究
- ④ ジェネリック医薬品切り替えによる費用対効果に関する研究
- ⑤ 院内製剤の安定性に関わる研究

(2) 臨床工学科

- ① 血液透析患者における皮膚灌流圧とC反応性蛋白との関連
- ② 透析センターにおける災害マニュアルの見直しから見えた問題点及び今後の課題
- ③ フットケア業務における臨床工学技士の関わりについて
- ④ PD 業務に係わる臨床工学技士の役割
- ⑤ 心電図モニタ用無線ケーブルの経年劣化について
- ⑥ 当院におけるペースメーカー遠隔モニタリング業務の現状と今後の課題
- ⑦ 酸素療法におけるオープンフェイスマスク導入への取り組み
- ⑧ 疑似体験を取り入れた人工呼吸器勉強会の実施による受講者の意識変化
- ⑨ 円滑な機器更新に向けた他部署とのME 機器管理データベース共有方法の検討
- ⑩ 当院臨床工学技士によるスコピスト業務開始に伴う経験について

(3) 臨床検査科

[生化学・免疫]

- ① 検査報告の精度向上・迅速化
- ② 生化学・免疫測定機導入された場合：速やかな導入と精度向上、検査の迅速化、試薬のコストカットをめざす

[輸血]

- ③ 輸血後感染症検査受診向上に向けた取り組み

- ④ 時間外輸血検査の自動化に向けた検討・運用実施
- ⑤ 適正輸血実施のための取り組み
 - 1) 過剰依頼の抑制
 - 2) 輸血製剤廃棄率の改善
- ⑥ 輸血の安全運用についての広報
 - 1) 製剤の正しい取り扱い など
- [細菌検査]
- ⑦ 感染症（耐性菌）に関する医療スタッフへの教育
- [病理]
- ⑧ 乳腺 Neuroendocrine carcinoma の臨床細胞学的研究
- [採血]
- ⑨ 混雑時の対処方法の模索
- ⑩ 透析後の採血にてフィブリン残存をなくすための分注法の模索
- [一般]
- ⑪ 尿沈渣における鏡検時の判定方法の統一化
- [血液]
- ⑫ 血液算定における機械間誤差を小さくするための検討
- ⑬ 血液像の鏡検時の細胞判定の同一に向けての試み

(4) リハビリテーション科

- ① 病棟における嚥下スクリーニング
- ② THA 患者の片脚立位サブグループ化を用いた退院可能日時期の予測
- ③ 早期退院のための THA 術後の目標歩数の検討
- ④ CBA（認知関連行動アセスメント）を用いて回復期担当セラピストの高次脳機能についての教育
- ⑤ 西日本豪雨災害での支援活動について
- ⑥ THA 手術時のステムの種類が術後リハビリテーションに与える影響－痛みと杖歩行自立日着目して－
- ⑦ 症例発表

(5) 放射線科

- ① 読影レポート未確認、非共有事例の防止
- ② 被曝の最適化
- ③ 冠動脈 CT での不整脈対応など

4. 看護

- ① 介護科の自立に向けた研修や看護補助者勤務の協働効果について
- ② 患者とのコミュニケーション見える化
- ③ 日本看護協会看護師ラダーから当院の実践ラダーを導入した研修評価
- ④ 認知症ケアチームの現状と課題～スタッフのアンケートを通じて問題を抽出する～
- ⑤ 多職種アプローチによる転倒予防
- ⑥ 外国人看護師採用後の実態調査と今後の課題

II. 佐倉厚生園病院

1. 代謝内分泌科

- ① 動脈硬化症と糖および血清リポタンパク代謝の研究

2. NST 委員会

- ① 慢性期療養型病棟に入院中の後期高齢者・超高齢者に対する NST 介入に伴う症例研究

3. 薬剤科
 - ① 高齢者の在宅支援における退院後の服薬状況実態研究
4. リハビリテーション室
 - ① 回復期リハ退院後患者の追跡調査及び症例研究
 - ② 森林浴による健康増進及びリラクセス効果
5. 回復期リハビリテーション病棟
 - ① 回復期リハ病棟における看護介入効果と自立度の相関研究
6. 退院支援室
 - ① 慢性期医療の退院支援効果と症例研究
7. 看護部教育委員会
 - ① 各種症例を基にした看護研究
8. 医療連携課
 - ① 地域包括ケアシステムにおける本人・家族の選好を重視した合意形成
9. 事務部
 - ① 病院事務部門のRPA導入のメリット・デメリット

Ⅲ. 佐倉ホワイエ

- ① 老健施設の活動による心の活性化

Ⅳ. 玉川クリニック

- ① 禁煙対策に関する研究
 - (1) 禁煙外来受診者に対する受診終了後の再喫煙調査
 - (2) 受動喫煙対策
玉川医師会禁煙対策委員会の一員として参加
 - (3) 動脈硬化の危険因子としての喫煙と生活習慣病との関連についての研究
- ② 咳喘息の早期診断と治療に関する研究
呼気NO検査の有用性
- ③ 高ストレス者に対する東洋医学的治療（漢方、鍼灸）の有用性に関する研究
自律神経機能測定による評価
- ④ 認知症に対する漢方治療の有用性に関する研究
- ⑤ 事業所健診結果（東神開発株式会社、玉川高島屋）を対象に対する受診者の関心度に関する研究
- ⑥ 高齢者の虚弱（フレイル）予防に対する漢方治療の有効性に関する研究

Ⅴ. 診療所

- ① 健診データの集積と分析をおこない、予防医学的な研究に取り組む
- ② 生活習慣病などの慢性疾患の患者構成、治療後の経過などの追跡調査を可能とする情報基盤作り
- ③ 多様な画像ファイリングシステムのデータベース構築による症例の研究基盤の整備
- ④ 東京大学医学部代謝生理化学教室との協力関係に留まらず、数理医学の臨床分野における研究の方向を探る